



## 番匠川防災セミナー & 共同点検を開催しました ～ 平成27年9月 関東・東北豪雨を受けて ～

平成27年9月の関東・東北豪雨では、鬼怒川の堤防が決壊し、甚大な被害が生じました。この水害を受け、国土交通省では全国の市町村長や堤防治いにお住まいの住民の方々の不安や懸念に応えるための「避難を促す緊急行動」に取り組んでいます。

このたび、番匠川における取り組みとして、12月15日(火)に『番匠川防災セミナー』及び『洪水に対しリスクが高い区間の共同点検』を開催し、関係機関との防災に関する情報共有や意見交換を行いました。

### 『洪水に対しリスクが高い区間の共同点検』

佐伯市、消防本部、消防団、国土交通省、大分県の共同により、番匠川で洪水に対しリスクが高い区間である『重要水防箇所』の現地点検を行いました。

点検は、重要水防箇所の中から、過去に堤防決壊があった場所や、漏水が確認された場所、堤防が未完成の場所を現地で確認し、大雨の際に注意すべきポイントについて関係機関で情報共有や意見交換を行いました。

### 『番匠川防災セミナー』

佐伯河川国道事務所、大分地方气象台、大分県が佐伯市長を訪問し、防災に関する情報共有や、今後の取り組みについてご説明しました。



★『重要水防箇所』は佐伯河川国道事務所ホームページで公表しています★  
 佐伯河川国道事務所ホームページ ⇒ 河川情報 ⇒ 「H27番匠川重要水防区域図【PDF】」  
 「H27番匠川水防情報図【PDF】」